

月刊 MARUSHO

2018年 6月号

丸庄発、選りすぐりの情報をお届けします。



創業周年の節目は何をしますか？

周年の節目は
自社をアピールする
絶好のチャンスです

丸庄も創業200年を迎えますが、みなさんの会社では、節目の年に何をすることが多いでしょうか？
「特に何も考えていないな…」という方は、是非、自社の宣伝としてこの機会を有効活用してください。
さっそく創業年数を調べてみましょう。

ご提案 その1 名刺を一新して、改めてお客様にお配りする
埋もれてしまった名刺を再度掘り起こしてもらうきっかけとして、小さなアピールから始めてみてはいかがでしょうか？ 大幅に変更しなくても「今年で創業〇〇周年」の表記とともに自社の主力商品やサービスも明記して宣伝してください。他にも内容をシールにして貼ることもお勧めします。名刺だけではなく色々なところに貼ってアピールしましょう。

ご提案 その2 お客様・社員に記念品を贈る
社員同士で同じ物を持つということは、結束力・自社愛につながります。お客様に贈るものはできれば自社製品をご用意して、企画力・技術力をアピールしてください。製品が大きければ、ミニチュア版を作るのも面白いです。記念品には必ず名入れをしていただきたいのですが、素材や形状が変わっていて、他のところでは名入れできないようなものでも当社に一度ご相談ください。その他、まるカタでは、記念品の特集ページもご紹介します。

ご提案 その3 社史や社内報を制作してみる
沿革とは異なった、社史を制作する企業が増えているそうです。平成から新しい年号に変わることや、東京オリンピックを間近に控えているのもあり、改めて自社の歴史、創業当時の想いなど振り返り記録に残そうという背景があるようです。最近の社史は、外部向けに一風変わったものも増えてきました。例えば、人生ゲームのような双六形式の社史など、堅いイメージのものだけではなく楽しめるものもあります。社内報に関して、社員だけでなく広報誌としてお客様に配布するなど、社内



予算を宣伝活動費としてフル活用できるので、ぜひご確認ください。また、定期的ではない形で宣伝したいのであれば、社長の想いを伝え、企業理念をアピールすることができる「社長の理」がお勧めです。

最後に… 実際のところ、自社を宣伝するのに創業年数の長さは関係ありません。短くても宣伝のきっかけになればOK。お客様に改めてアピールすることが大事だと考えます。何かやってみたいな…と思ったら、是非、営業担当までご相談ください。

色々な社史を見てみたい方は神奈川県立川崎図書館を訪れてみてはいかがでしょうか？ 国内有数のコレクション約19,000冊の社史があり、形が変わった社史や貴重なものまで実際に読むことができます。新しく作るときのヒントになるかもしれません。どんな企業の蔵書があるのか、事前にHPで検索することも可能です。



神奈川県立川崎図書館：川崎市高津区坂戸3-2-1
かながわサイエンスパーク西棟2F 日曜休館

丸庄製品情報はもちろん、北千住・足立区情報など
お得な情報をFacebookにて毎週更新中！
励みになりますので、皆さんの
いいね! をお待ちしております！





社名の由来の豆知識【あ】

4月号でご好評をいただきました社名の由来について、今後豆知識で少しずつご紹介して行こうと思います。お客様の社名の由来もぜひ掲載させていただきたいです。今回はまず初めとして『あ』の企業をピックアップしました。

アサヒビールの「アサヒ」は「朝日」？「旭」？

—アサヒビール株式会社—

明治の半ばにアサヒビールの前身である「大阪麦酒」サッポロビールを販売していた「札幌麦酒」、エビスビールの「日本麦酒」が合併し、「大日本麦酒」が誕生。その



後、昭和24年に過度経済力集中排除法により「朝日麦酒」と「日本麦酒（現・サッポロビール）」に分割され現在に至ります。アサヒビールの社名の由来には2つの節があります。1つは、日本人の力で純国産ビールの製造を目指すという創業精神からの命名「日出ずる国、日本のビール」節。もう1つは、「旭館」という建物からの命名説。堺の銘酒「春駒」の蔵元だった創業者の鳥井駒吉氏が、旧堺港近くにあった旭橋のもとに旭館という倶楽部を建て、会社設立準備室としたとされます。社名は「朝日」ですが、広告では「旭」という文字も使われ、鳥井氏は「旭」にこだわり続けたと伝えられています。現社名に変更したのは、創業100年を迎えた昭和64年です。

味の素は何のもと？

—味の素株式会社—

明治41年に東京帝国大学の化学者・池田菊苗氏は昆布の旨みがグルタミン酸ナトリウム塩であることを発見し、抽出に成功。そ

Eat Well, Live Well.



して、昆布からヨードを抽出し製品化に成功し、「鈴木製薬所」を設立していた、「味の素」創業者の鈴木三郎助氏に声をかけたところから歴史がはじまります。当初この商品は、池田が考えた「味精」という名前で売り出したのですが、発売元が製薬会社ということもあり、薬と間違えられたりしました。そこで、鈴木は一家を挙げて商品名を改める会議を開きます。「だしの元」「味の王」などの候補の中で、長男・三郎氏が「味の元」という案を出し、響きが良いことから決定したが、薬に間違えられた苦い経験から「元」→「素」に変更。苦勞の甲斐あって大正末期には販売も軌道に乗り、昭和7年「味の素本舗株式会社鈴木商店」に社名を変更し、昭和21年には現在の社名になった。

「アディダス」の3本線はデザイン？

—アディダスジャパン株式会社—

「アディダス」のトレードマークの3本線は単にデザインでうまれたのではなく、日本法人の親会社であるドイツの本社が創業した1948年頃のスポーツシューズはほと



んどが革でできていて、履いているうちに伸びてしまう欠点があった。それを補強するためにシューズの側面に3本のバンドを縫い付けることを同社で考えたのが始まりなのだそう。社名の由来は創業者の「アドルフ・ダスラー」名前から、アドルフの愛称アディにダス（ラー）をつけて「アディダス」になった。兄と一緒に始めた会社ですが、兄も独立して「ブーマ」社を設立したのは有名な話ですよ。

ニッチな情報を毎週水曜日配信！▶ [週刊marusho](#)

イスは背中では何を語るのか… 背面を使って効果的に宣伝・集客！ ブース・イスカバー

パイプイスに被せるだけで、簡単に設置できます。
展示会だけでなく、合同の会社説明会でも目に留まりやすく
来場者が探しやすいメリットも。
イベントに併せて広告面を変えられるポケットタイプもございます。

今なら6月中にご注文いただいたお客様を対象に
デザイン制作からの場合は**表示価格より10%**
印刷のみの場合は**5%割引**致します。
この機会にぜひご注文ください。



ポケット部分に B4 サイズポスターを入れる
事で使い回しが可能！



ポケットタイプ
1枚： **¥6,000**

サイズ：W460×H630mm
ポケット部分：W364×H257mm
仕様：軟質ウレタン
最少ロット：1枚
最短納期：6日

通常タイプ
1枚： **¥4,650**

サイズ：W460×H630mm
仕様：軟質ウレタン
最少ロット：1枚
最短納期：6日

詳しいご質問・お問い合わせは弊社営業担当まで。

Tel. 03-3881-2131 (代)